

★低濃度分析を失敗させないための適切な試料調製、前処理や条件設定のポイント

セミナーNo.501115

★微弱な信号をいかに正確に読み取るか？ピークの不明瞭化、再現性低下への対応

LC-MS/MSを用いた

低濃度試料分析とマスペクトル解析



- 日 時: 2025年1月31日(金) 10:30~16:30
- 聴講料: 1名につき 55,000円(消費税込、資料付)
[1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき49,500円(税込)]
- 会 場: Zoomを使用したLive配信 ※Live配信から
7営業日後を目安にアーカイブ配信いたします。[大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]
- 講師: エムエス・ソリューションズ(株) 代表取締役 博士(工学) 高橋 豊 氏

【講座主旨】低濃度の試料を、LC-MS/MSを用いて高感度に定量および定性分析するための装置や分析法に関する基本技術について解説する。また、クロマトグラムデータを活用したマスペクトル解析の方法や、LC-MS/MSの試料前処理に関する注意点などについても併せて解説する。

【講座内容】

1. 低濃度試料のLC-MS/MS

- 1.1 定性分析のための装置と測定条件
- 1.2 定量分析のための装置と測定条件
- 1.3 試料前処理の注意点

2. LC-MS/MSにおけるマスペクトル解析

- 2.1 マスペクトルから得られる情報
- 2.2 マスペクトルで観測されるイオンについて
- 2.3 付加イオンの解釈
- 2.4 クロマトグラムデータを活用したマスペクトル解析

3. 高分解能LC-MS/MSにより得られるマスペクトル解析

- 3.1 高分解能マスペクトルの解析
- 3.2 MS/MSにより得られるプロダクトイオンスペクトルの解析
- 3.3 偶数電子イオンのフラグメンテーション
- 3.4 電荷移動とフラグメンテーション
- 3.5 プロダクトイオンスペクトル解析支援ツール

【質疑応答】

【講師プロフィール】

専門: 質量分析全般、LC/MS、装置開発、マスペクトル解析

経歴: 1986年3月 群馬工業高等専門学校卒業
1990年3月 群馬大学大学院工学研究科博士課程前期修了
2000年3月 群馬大学より工学博士の学位を授与
1990年4月 日本電子株式会社、LC/MSのアプリケーション開発と装置開発に従事
2010年6月 日本電子株式会社 退職
2010年8月 エムエス・ソリューションズ株式会社 設立、代表取締役
2011年4月 ~横浜国立大学非常勤講師
2019年2月 株式会社 プレップバース設立、代表取締役

学協会: 日本質量分析学会、液体クロマトグラフィー研究懇談会

「LC-MSMS」セミナー申込書

(Live配信/アーカイブ配信 下記のいずれかに☑を入れてください)

- Live配信 (No.501115) 開催日: 1/31
- アーカイブ配信 (No.502161) 配信期間: 2/12~2/22

- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX (03-5436-7745) にてお申込みください。
- ・ホームページからも申込できます。 <https://www.gijutu.co.jp/>

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	FAX		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) [郵送(宅配便)・FAX・e-mail]			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため			
・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため			
・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-7745

●申込方法

- 1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
- 2. お申し込み後はキャンセルできません。
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

- 3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
- 4. 定員になり次第、申込みは締切となります